

交響曲第0番

ブルックナー



©飯島 隆

加東市制 20 周年記念事業

佐渡 裕 指揮

兵庫芸術文化センター管弦楽団



ハタチをこえて未来へ

加東市
特別公演

2025

9月・祝
15

加東市東条文化会館コスミックホール

【開場】14:00 【開演】15:00

※未就学児入場不可

【チケット】一般 3,500 円、高校生以下 1,000 円（当日 500 円増）

チケット発売日 6/15（日）

【お問合せ】加東市東条文化会館 兵庫県加東市天神 66 TEL 0795-47-1500

【営業時間】9:00 ～ 17:00 【休館日】水曜日・祝日の翌日

※駐車場の台数に限りがあります。

できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。

※駐車場が満車の場合は臨時駐車場を予定しております。

主催 :NPO 法人新しい風かとう 後援 : 加東市教育委員会 神戸新聞社

全席
指定

指揮・芸術監督

佐渡 裕 Yutaka Sado

オフィシャルファンサイト：<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



©飯島隆

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。
1989 年ブザンソン指揮者コンクール優勝。
1995 年第 1 回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。
これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルン WDR 交響楽団、
バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、
ロンドン交響楽団、
北ドイツ放送交響楽団（現・NDR エルプフィルハーモニー管弦楽団）等
欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。
2015 年より、オーストリアを代表し 110 年以上の歴史を持つ
トーンキュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、
欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。
オランジュ音楽祭「蝶々夫人」（演奏：スイス・ロマンド管弦楽団）、
トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など
海外のオペラ公演の実績も多数。
国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、
シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。
CD リリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラ管弦楽団を指揮した
20 枚目の CD 「マーラー：交響曲第 1 番」を 24 年 5 月にリリース。
著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」（新潮文庫）、
「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP 文庫／新書) など。
2023 年 4 月より新日本フィルハーモニー交響楽団第 5 代音楽監督に就任。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

オフィシャルサイト：<https://hpac-orc.jp>



阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした
兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして 2005 年 9 月に設立。
楽団員の在籍期間は最長 3 年。
日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどでオーディションを行い、
世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、
様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、
優秀な人材を排出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない
新しいシステムのオーケストラである。
芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、
地元で愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。
定期演奏会の他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや
室内楽シリーズ、県内中学 1 年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、
毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、
多彩な活動を展開している。
2006 年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、
2011 年神戸新聞平和賞、2017 年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。
通称 PAC（パック）オーケストラ。